

きらきら通信



令和8年 冬号

京都市児童療育センター「きらきら園」
発行責任者：園長 福井佐知子



～園長から～

カレンダーでは比較的長い年末年始でしたね。「お休み」できましたか？子育てには休みはないですよね。毎日の生活をまわすだけでもたくさんすることがあって、その上、せっかくの休みだし、何か思い出に残るイベントをしないと！と焦ってしまう。あるあるです！でも、実は子どもが一番安心できてリラックスでき、明日へのエネルギーを蓄える時間は、何か特別なことをする時間ではなく、いつもの、よくわかっていることをたっぷり、じっくりできることだそう。また、ダラダラしたりゴロゴロしたりしている時なんだそうです。安心が心の疲れを癒すのでしょうか。またいつもの毎日が始まりましたが、お休みの日には、子どもさんと一緒に、積極的に！ゴロゴロしてみるのもいいですね。子どもさんの目線で見てみると、いつもの風景にも新たな発見があるかもしません。肩の力を抜いて、レツツゴロゴロ！今年も子どもさんと保護者のみなさんの声やお話をたくさん聴かせてください。良い一年になりますように。



紙あそび

きらきら園では、感触遊びの時に新聞紙をよく使います。

少しの力でちぎられるので、子どもたちも遊びやすく、破れる時のビリビリという音も楽しめます。

最初は、新聞ののれんをつりさげて、ひっぱれるようにしたり、紙吹雪のように舞わせて、視覚や感触を楽しめるようにしたりして、“やってみたい”と手が伸びやすくなる工夫をしています。



ぎゅっと握ってボールにして投げたり、剣を作りポーズを決めたり、かばんを作ってお買い物ごっこをしたり…遊び方がどんどん広がっていきます♪

お家で過ごす雨の日にもおすすめの遊びです

あそびの紹介



光あそび (スヌースレン)

スヌースレンとは、暗くて静かな部屋の中で、いろいろなグッズを使いながら光や音などの演出をゆったりと楽しむことができる活動です。きらきら園では、光ファイバーや小さなボール・ひも状のキラキラ光る道具を用意しています。“なんだこれ”と眺めたり、手に持って振ってみたり…自由に光の道具に触っています。オルゴールの音楽を流し、クッションでゆっくりしながら心も身体もリラックスできる時間になっています😊



給食だより

きらきら園の給食では、食材の旨味をいかした薄味で、食材の本来の味を知ることや、旬の食材や行事食などで、季節を感じられるように工夫しています。きらきら園では、一部になりますが、提供するメニューのレシピを作成しています。

例：小判焼き、豆腐のミートボール、ふりかけ類

ご希望の方は、各担当者までお声かけください。



今後の予定

- ◆2月6日にグループホームの見学会を実施します。
- ◆たいこ・らっぱ・すずグループは、3月12日におわかれ会をします。
- ◆併行通園グループの3月の最終登園日は、月曜：30日、火曜：24日、水曜：18日、木曜：19日、金曜：27日です。